

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
J102	社会学入門 / 社会学 I	1 年	講義	2	小浜駿
授業概要 2年次以降で社会学に関する専門科目を学ぶうえで必須となる視点を養う。そのために、ミクロ(個人レベルの)現象とマクロ(社会レベルの)現象とを区別して思考できるようになるためのトレーニングを行う。また、社会学の基礎となる理論や歴史背景について概説する。					
到達目標(学習の成果) 到達目標 集合現象や社会問題について広く知識を身につける(DP1) 高度な到達目標 日常の幅広い現象を社会学的なマクロな視点で観察できるようになる(DP1)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	社会学とは何か	本講義の概要を述べ、評価方法や注意事項などについて説明する。その後、日常的な具体例を用いながら社会学的な考え方について紹介する。			
2	調査と理論	社会学を学ぶうえで非常に重要な2つの道具として、調査と理論がある。調査的(実証的)検討と理論的検討について具体的な研究知見をもとに説明する。			
3	個人と集団	何人から集団と呼べるようになり、集団としての機能を持つのか。集団の最小単位について考えることをきっかけとして、集団とは何かを考察する。			
4	社会とは何か	どのくらいの規模の集団を社会と呼ぶのか。社会が成立するのに必要な条件は何か。そもそも社会は存在するのか。古典的理論をもとに説明する。			
5	家族と結婚	かつての家族に「子ども」がいなかった、と言われて信じられるだろうか。家族の機能という考え方を中心に家族と結婚について論じる。			
6	ジェンダー①	生物学的性(sex)と社会・文化的性(gender)の違いについて簡単に説明したうえで、「男らしさ」「女らしさ」が日常のあらゆるところに影響していることについて説明する。			
7	ジェンダー②	より社会学的な観点でジェンダーを捉えることを目的とし、フェミニズム運動の意義と危険性について解説する。			
8	マイノリティ	社会的弱者であった女性に関する視点であるジェンダー論を基に、他のマイノリティを理解するために有用な視点について考察する。			
9	教育	我々は何のために教育を受けるのか。勉強が楽しいから? 学校に友だちがいるから? 将来出世できるから? 社会システムにおける教育の必要性について論じる。			
10	労働とやりがい	人はなぜ働かなければならないのか。お金が必要だから? 楽しいから? 人間として生きることと働くこととの関係について論じる。			
11	社会構造とタブー	近親婚はなぜ禁じられているのか。遺伝的に問題があるから? なんか気持ち悪いから? タブーを起点に社会構造を見つめる視点について論じる。			
12	美の社会学	我々が「美しい」と感じるものの歴史的変遷について述べたのち、美が相対的であることと、相対的な美を社会が規定していることについて考察する。			
13	支配と自由	自由を求める気持ちとは裏腹に、我々は安心するために支配されたがっている。個人が社会に存在するための複雑な関係について説明する。			
14	色々な社会学	家族社会学や教育社会学、犯罪社会学など、より専門的な社会学領域についてオムニバス形式で簡単に紹介する。			
15	社会学の守備範囲	詳しく学ぶほど、何でも社会学の研究テーマになってしまうように感じる。いったいどこまでが社会学なのか。文化人類学や経済学、心理などと対比させながら論じる。			

準備学修(授業外の自己学修)

参考書を2種類提示したので、是非読んでほしい。前者は非常に簡単に読める入門書である。予習にちょうどいい難易度であると思われるので、読んでおいてほしい。後者は少々難しく講義内容と合致しない内容が多いが、4年間社会学を学ぶうえで重要な指針を与えてくれるであろう。

成績評価の方法・基準(%表記)

第3回から第12回までに、毎回500字程度のミニレポートを課す。10点×10回の得点を計上し、100点満点として評価する。

観点	S	A	B	C
集合現象や社会問題に関する知識		十分に習得できている	一定程度習得できている	最低限習得できている
マクロな観点の習得	十分に習得できている	一定程度習得できている	最低限習得できている	

教科書

使用しない。毎回授業資料を配布する。

参考書等

『フシギなくらい見えてくる！本当にわかる社会学』（現代位相研究所編 日本実業出版社 平成22年 1,512円）

『教えてデュベ先生、社会学はいったい何の役に立つのですか?』（フランソワ・デュベ著 濱西栄司・渡邊拓也翻訳 新泉社 平成26年 2,160円）

履修上の注意・学修支援

本講義は、講義70分とミニレポート記入時間20分の構成で行う。自分なりの考察や意見を述べる意気込みを持って受講してほしい。ただ講義を聞いているだけでは単位を取得できないので気を付けること。